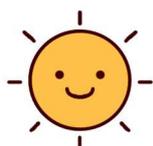


# 快適環境だより

★★第113号★★  
平成22年8月2日

発行 高山市快適環境づくり市民会議事務局  
TEL0577-35-3138 Fax0577-35-3169

8月1日は「夏の省エネ総点検の日」です。これは、夏（8月～9月）にかけエアコンなどの使用が増え、消費電力が年間最大となりやすいために設定されたものです。今一度、職場や家庭の生活を見直し、無駄がないか総点検してみましょう。毎日の小さな積み重ねが大切です。



☆CO2削減のための新たなライフスタイル☆

**朝チャレ!** がスタート!!

環境省チャレンジ25キャンペーンの一環として「朝チャレ！（朝型生活にチャレンジ）」がスタートしました。「朝から、気持ちよく始める、エコ。」「夜には、ゆっくり休んで、エコ。」をテーマに、朝は早く起きて、夜は早く寝ることで、不必要な夜の電力消費を抑え、地球温暖化防止につなげるとともに、健全で充実したライフスタイルを習慣づける活動です。エアコン、テレビ、照明などの使用時間を減らすことで、CO<sub>2</sub>の削減につながります。

## ～「朝チャレ！」が推進する3つの朝チャレ～

### 1. 朝チャレ！で学ぶ

☞ 夜早く寝て、朝早く起きることで頭もスッキリ。涼しく快適な朝の時間は仕事にも学習にも効果的です。

### 2. 朝チャレ！で食べる

☞ 朝の食事は1日のパワーの源。栄養バランスを考えた朝食をしっかりとることが大切。できれば、体にも環境にも優しい旬の食材にこだわった朝食を。

### 3. 朝チャレ！で健康になる

☞ スポーツで気持ちよく1日をスタート。無理のない運動を朝に実践することで、血行が良くなり体もしっかり目覚めます。ウォーキングや自転車通勤など、朝の時間を有効活用して、環境にやさしく、健康的な生活を送りましょう。

◆朝チャレ！専用サイト◆ <http://www.challenge25.go.jp/asachalle/>

家庭における電力消費量 **ベスト4!**  
(家庭の電気の約7割を占めています。)

- 1位 エアコン
- 2位 冷蔵庫
- 3位 照明器具
- 4位 テレビ



～かしこい省エネ機器選びのポイント～  
(省エネラベリング制度について)

省エネ基準を達成した製品には緑色のマーク、達成していない製品には橙色のマークが表示されています。緑色のマークで、省エネ基準達成率の数字が大きいほど、省エネ性能がすぐれた製品と言えます。選ぶ際の目安にしてみましょう。

## ◎カワゲラを見つけたよ！「カワゲラウォッチング」を行いました。



7月27日（火）小学生59名、保護者19名、指導者10名の計88名で、カワゲラウォッチングを行いました。これは、身近な河川にすむ水生生物を調べることにより、その水質を知ってもらうとともに、調査の体験を通じて水質保全の意義や必要性に対する意識の高揚をはかることを目的とし、毎年夏休みに実施しているものです。



（生物採取の様子／中橋）

はじめに、市役所で調査方法などの説明を行い、その後、5班に分かれてバスで移動し各調査地点（宮川、苔川の5地点）で生物を採取しました。

そして、もう一度市役所へ戻り、生物の種類と数を調べ、その地点の水質を調べました。結果は下記のようにになりました。昨年と比べると、階級が下がっているところもありますが、これは、当日の天候や採取場所、水量の減少などさまざまな要因があり、一概に宮川と苔川の水質が悪くなったというものではありません。

二ノ瀬、万人橋、越後橋では、きれいな水にすむ生物「カワゲラ」が見つかりました。



（採取した生物の分類・集計）

### <調査結果>

	調査場所	水質階級	
		今年 (H22. 7. 27)	昨年 (H21. 8. 18)
宮川	二ノ瀬	Ⅱ	Ⅰ
	中橋	Ⅰ	Ⅰ
	万人橋	Ⅰ	Ⅱ
苔川	越後橋	Ⅰ	Ⅰ
	国津橋	Ⅲ	Ⅰ

Ⅰ＝きれいな水      Ⅱ＝少しきたない水  
Ⅲ＝きたない水    Ⅳ＝大変きたない水

## ◎第12回グリーンマーケットを開催しました！

6月20日（日）原山市民公園において、グリーンマーケットを開催しました。

雨が心配されましたが、当日は終了まで天気が持ち、自然に親しみながら環境についての理解を深めることができました。



（フリーマーケット）



（ガーデニング講習会）

## ★燃料電池自動車の実証実験★

7月、乗鞍スカイライン、清見小学校、工業高校、市役所において、無公害車利用の実証実験（燃料電池自動車の体験同乗会）が行われました。

燃料電池自動車とは、水素と酸素を燃料に、燃料電池の化学反応によって発電した電気でモーターを回して走る自動車です。水素と空気中の酸素を反応させて電気を起こす発電システムのため、走行時には「水」だけが発生し、大気汚染の心配がないほか、エネルギー効率がよく、多様な燃料利用が可能です。地球温暖化の原因とされる二酸化炭素や大気汚染物質を排出しない新時代燃料電池自動車として期待されています。

体験同乗会には総勢558名の方が参加されました。



（乗鞍スカイラインでの実証実験）

<問合せ先> 高山市企画管理部地域政策課 電話0577-35-3524

## ◎市の組織改正による担当部署の変更等について

4月15日号の「快適環境だより」でもお知らせしておりますが、今年4月に市の組織改正により環境課が廃止となり、担当部署が変更となったものがあります。

環境に関する業務の担当部署について、改めてお知らせします。

### 地域政策課（電話 0577-35-3524）

- ・環境基本計画に関すること
- ・自然公園の管理に関すること
- ・地球温暖化対策地域推進計画に関すること
- ・生物多様性に関すること
- ・カーボンオフセットに関すること

### 林務課（電話 0577-35-3143）

- ・ペレット・薪ストーブ等の補助に関すること

### 都市整備課（電話 0577-35-3159）

- ・屋根遮熱塗装補助に関すること
- ・住宅エコ推進補助（住宅エコポイント）に関すること

### 生活環境課（電話 0577-35-3138） ※環境課の一部とリサイクル推進課の業務が一緒になりました。

- ・公害対策に関すること
- ・環境保全に関すること
- ・地球温暖化事業の啓発に関すること
- ・快適環境づくり市民会議に関すること
- ・ごみ処理に関すること

## ◎高山市エコモデル住宅‘飛騨高山・森のエコハウス’について

「飛騨高山・森のエコハウス」としてオープンした高山市エコモデル住宅は、環境に配慮された住宅で、どなたでも自由に見学していただける施設となっております。

皆さんも、ぜひ、足を運んでご覧になってみてください。

<開館日> 土曜日・日曜日 午前10時～午後4時

<問合せ先> 飛騨高山・森のエコハウス推進協議会事務局（ひだ木の家ねっと）  
電話0577-36-1215



# 家庭用生ごみ堆肥化装置補助金について

高山市では、ごみ減量化対策の一環として、家庭の台所から出る生ごみを家庭内で処理していただくことを推進するため、家庭用生ごみ堆肥化等装置の購入に対し補助金を交付しています。

## ■補助金の額■

装置の購入金額の2分の1（限度額は一世帯につき27,000円）

## ■対象者■

- ・市内に住所を有する方
- ・市税に滞納のない世帯の方
- ・この補助金の交付を過去に受けていない世帯の方

## ■補助対象■

補助対象となる家庭用生ごみ堆肥化等装置は、個人が設置するものであって、次の要件を備えているものとする。

- 1、底部がなく、水分が地中に浸透し、かつ、悪臭、害虫等を発生させない構造及び材質のもの。
- 2、電力を使い、微生物や培養機材等による分解方式か温風乾燥方式で、生ごみの堆肥化及び減量化を目的に製造された機器。
- 3、その他家庭から排出される生ごみの減量に実績として相当の効果があると認められる装置。

詳しくは・・・

生活環境課ホームページ

または

電話 0577-35-3138 までお問合せください。

